

平成 21 年第 7 回（9 月）出雲崎町議会定例会

～ 会期日程 ～

【会期 8 日間】

期 日	曜 日	時 間	会 議 内 容
9 月 11 日	金	9 : 30	本会議 第 1 日目（招集日）
		本会議終了後	総務文教常任委員会
		本会議終了後	社会産業常任委員会
12 日	土		休会
13 日	日		休会
14 日	月	9 : 30	決算審査特別委員会
		委員会終了後	予算審査特別委員会
15 日	火	9 : 30	本会議 第 2 日目（一般質問）
16 日	水		休会（議案調査）
17 日	木		休会（議案調査）
18 日	金	9 : 30	本会議 第 3 日目（最終日）

～ 議決の内容 ～

◎町長提出議案

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第 55 号	出雲崎町定住自立圏の形成に係る議会の議決に関する条例制定について	21.9.18	原案可決
議案第 56 号	平成 20 年度出雲崎町一般会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 57 号	平成 20 年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 58 号	平成 20 年度出雲崎町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 59 号	平成 20 年度出雲崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 60 号	平成 20 年度出雲崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 61 号	平成 20 年度出雲崎町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 62 号	平成 20 年度出雲崎町特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 63 号	平成 20 年度出雲崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 64 号	平成 20 年度出雲崎町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 65 号	平成 20 年度出雲崎町住宅用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	21.9.18	原案可決
議案第 66 号	平成 21 年度出雲崎町一般会計補正予算（第 4 号）について	21.9.18	原案可決
議案第 67 号	平成 21 年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について	21.9.18	原案可決
議案第 68 号	平成 21 年度出雲崎町老人保健特別会計補正予算（第 1 号）について	21.9.18	原案可決
議案第 69 号	平成 21 年度出雲崎町介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について	21.9.18	原案可決
議案第 70 号	教育委員会委員の任命について	21.9.11	同意
議案第 71 号	教育委員会委員の任命について	21.9.11	同意
議案第 72 号	工事請負契約の締結について（役場庁舎耐震補強（その 2）工事）	21.9.18	原案可決

◎議員提出議案

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
発議第6号	私立高校生が学費を心配せず安心して学べるようにするために、学費軽減制度の拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書について	21.9.18	原案可決

◎陳情

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
陳情第3号	子どもたちが学費を心配せず安心して私立高校で学べるようにするために、学費軽減制度の拡充など公費（私学助成）の増額・拡充を求める意見書の採択に関する陳情について	21.9.18	採択

一 般 質 問

平成 21 年 9 月 15 日（火）午前 9 時 30 分開議

順	質 問 者	質 問 事 項 及 び 趣 旨
1	 <p data-bbox="293 927 523 1016">宮下孝幸 議員 (一括質問)</p>	<p data-bbox="571 427 922 461">○国道 352 号線について</p> <p data-bbox="600 472 1430 1133">国庫財政の厳しい中、海岸地区へ貫ける構想に進捗が中々みられない現状で、多聞寺様前のカーブは、運転者はもちろんの事、歩行者や自転車などで通行される方々にとって、死角の多さや幅員の狭さも手伝ってか、大変危険なカーブと言われて来ました。現実問題としての拡幅工事が困難な箇所ではあると認識いたしますが、町民の安全を確保する為に、行政は知恵を絞らねばなりません。特に、日々の通学路として利用する中学生にあっては、危険と背中合わせの日々を強いている訳で、万一の事があっては断じてならない訳であります。財政的な件を考慮したとしても、緊急非難的な対策は必要であるものと考え、その為の施策として、カーブ付近だけでも、傾斜地を利用した出し柵方式の歩道の設置を管理者である県に強く申し入れるべきと考えますが、当局の見解を伺います。</p>
2	 <p data-bbox="293 1659 523 1749">諸橋和史 議員 (一括質問)</p>	<ol data-bbox="571 1301 1430 1720" style="list-style-type: none">① 六郎女地区の基盤整備の 22 年度予算は地元の要望に答えられる予算か。② 町は中山間地型の基盤整備を進めているが、残りの面積が多過ぎ、多年数がかかり過ぎです。担い手育成型の整備に転換し、町全体を進める事はどうか。③ 自立農業を実践している高齢者と次期後継者の問題をお聞きし、担い手型の基盤整備を考え検討願えないか。④ 川西地区の農振除外地を農振地区に入れて、町の残りの未整備地区を一括整備する考えはないか。

<p>3</p>	 <p>田中 元 議員 (一問一答)</p>	<p>○介護保険事業について</p> <p>① 特養やすらぎの里の入所予約されている方が約 90 名いらっしゃいます。特養の増床が難しいなら短期入所のための増床の考えがあるか伺います。</p> <p>② 船橋地内の借地が未利用になっていますが、デイサービスだけでなく、短期入所施設の建設のお考えはありますか。</p>
<p>4</p>	 <p>三輪 正 議員 (一問一答)</p>	<p>○街並みの重点整備について</p> <p>街並み整備事業の重点地区として、尼瀬地区が示されました。</p> <p>整備によって、観光客などの交流人口を増やすことにより、町の賑わいや商工業の活性化が期待されます。</p> <p>そのためには、町の関係部門と観光協会、商工会などの関係機関がスクラムを組んで総力で取り組む必要があると考えますが、町当局の今後の取り組みについてお伺いします。</p>



仙海直樹 議員
(一問一答)

① 若者の定住策について

当町は5、6年後には人口が4千人台になるのではとも言われております。それに歯止めをかけるために若者の定住問題は深刻です。企業誘致による定住対策が難しいのであれば、町の良さや新たな行政サービスを考え、もっとPRしていかなければならないと考えます。町長の考えをお聞かせ下さい。

② 町の子育て支援充実に対する期待について

平成17年3月の「いきいきいずもぎっ子プラン」のアンケート結果の中で、上位に子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい等ありますが、「ふれあいの里」周辺で大きめの公園またはフラワーパーク的な公園、花による町興しなどはできないでしょうか。町長の考えをお伺いします。